

平成 30 年 5 月 貫井図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 30 年 5 月 24 日（木） 14 時 00 分から 14 時 40 分まで
場所	光が丘図書館 第二会議室
出席者	<p>(1) 光が丘図書館（以下「光」） 管理係長、運営調整係長・係員（3）、事業統括係長、子供事業統括係長 ※光が丘図書館長は欠席</p> <p>(2) 貫井図書館指定管理者（株式会社図書館流通センター）（以下「貫」） 貫井図書館長、同館業務従事者（2）、本社スタッフ（1）</p>
内容	<p>① 施設管理について</p> <p>（光）施設維持管理について →（貫）照明設備が古く、館内が暗い。照明の安定器（受注生産品）が順番に故障しているが、1 台の交換に 3 万円程度かかり 1 年間に何個故障するか予測がつかず心配である。また、経年による木製書架の歪みが若干あり、必要に応じて修繕をしている。トイレは来館者数に対する数が少なく、洋式が 1 つしかない。数は増やせないため、大規模改修前ではあるが、和式から洋式への変更を美術館に依頼している。</p> <p>（光）図書館前の公道の駐輪について →（貫）4 月から中村橋駅西自転車駐車場の利用料金が 2 時間まで無料となった。美術館・図書館駐輪場の複数個所に周知する案内を掲示しているが、公道の駐輪はなくなっていない。</p> <p>② 職員体制・会計収支について</p> <p>（光）今年度の職員体制について →（貫）館長代理に 2 名の異動があったが、その他は変わらない。館長代理の 1 名は南田中図書館の館長代理のチーフが異動で配属され、スムーズに引継ぎが終わっている。もう 1 名は 4 月に産休に入った館長代理の補充である。2 月に館のスタッフが昇格し、引継ぎ期間を設け支障のない体制を整えた。</p> <p>（光）今年度の研修計画について →（貫）例年通りの研修のほか、今年度の新たな取組として児童向けのレファレンス研修を行う。また、認知症サポーター養成講座を 27 年度に実施したが、スタッフの入れ替わりがあったため、もう一度実施する。</p> <p>（光）今年度の維持管理費について →（貫）委託事業者を変更し委託の内容を見直したため、昨年度より減となった。産廃処理費用は、昨年度委託に含まれていた蛍光管の購入と廃棄を館が直接行うこと、粗大ごみの処理手数料が値上がりしたことにより増える見込みである。</p> <p>③ 一般事業について</p> <p>（光）新聞の閲覧場所について →（貫）指定管理開始当初は、ブラウジングコーナーのソファのみを新聞の閲覧場所とし</p>

ていた。しかし、1フロアの限られたスペースであり、閲覧場所に空きがなく違うエリアで読んでいる方がいたこともあり、現在はどこで閲覧してもよい運用としている。

(光) 地域コーナー展示「紹介します！本とお店 サンツ中村橋商店街×貫井図書館」について

→ (貫) 28年5月から隔月更新で2店舗ずつの紹介を始め、3年目に入る。紹介する店舗は、商店会長から推薦をいただくことも館で決めることもある。店舗の創業時期や特徴などの紹介と併せて、店主から紹介いただいた本やCDを展示している。

(光) 暮らしに役立つ講座「終活あれこれ ～成年後見から遺言書まで～」について

→ (貫) 例年、行政書士の講座は人気があり定員いっぱいになるが今回は参加者が少なく、タイトルが暗い感じであったかと反省している。

④ 児童・青少年サービス事業について

(光) 子ども読書の日記念行事「第13回よみかせ大臣」について

→ (貫) 小学校から推薦された児童が、幼児や低学年の子供たちへよみかせやパネルシアターを実演する事業である。小学生が司会進行、手遊び、参加者へのおみやげの提案を行った。読み聞かせも感情がこもった素晴らしいものであり、例年、観客の方は小学生の実演を身近で見てその力量に驚いている。指定管理になる前から毎年継続している事業である。

(光) 11月実施予定の調べる学習コンクールについて

→ (貫) 近隣の私立中高から問い合わせがあり、詳細が決まったら学校に紹介に伺う予定である。また、夏休みの館内企画として、調べる学習コンクールのきっかけとなるような事業を準備している。

(光) 青少年に区立図書館へ足を向けさせる方策について

→ (貫) 夏休みの調べるイベントを中学生か高校生に手伝っていただく検討を学校と進めている。サービスを提供する立場で参加していただく方が、図書館利用のきっかけになるのではないかと考えている。

(光) 「図書館利用者向け託児サービス」について

→ (貫) 子育て家庭の読書支援をするため、28年6月に開始した。毎回大変好評であり、29年度からは毎月1回第2金曜日に実施している。先着順で受付をしているが、常連の方だけにならないよう受付開始日を早めにする工夫をしている。参加者の記録は残していないが、頻繁に申込をされる方が数名いる。

(光) 学校図書館システムの導入にあたり蔵書登録を行うため、7月21日以降の1～2週間、中学校の学校図書館を閉鎖することとなる。昨年度、蔵書登録前に除籍等の資料整理を進めるよう依頼したが、進捗状況はどうか。

→ (貫) 中学校については、蔵書の整理、除籍はほぼ済んでいる。